飛税は歳入の三分のⅠ

0 市

で、

入全体に占める割

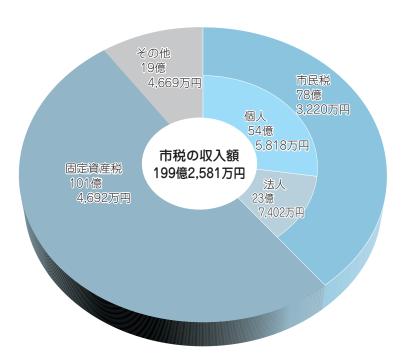
税

は、 歳

歳

入の基本となる

## 平成15年度市税の内訳(表4)



ます。 % の 市民 市税全体として前年 市 一百十三万円 税、 減 税による収入は、 (左表4 固定資産税は (前年度、 とな 三百六 比 減 前年度 0 億 7

が軽自 加に 動 車 転じたも 税、 市 町 Ŏ 村 0 たば 個

(借入金) 平成15年度市債 残高の内訳(表5)

収入は、 八十

> 百 五

九 年

+ 度

九億一 0)

千五

百

も減

少

0

·五%減)

て

おり

万円で、

法人市民税

61

状況が続いてい

、ます

成

市

税による

うえで大切な財源です。 各分野にわたり事業を進 合が約三二・七%と最も高

8

市 20 入金)

残高の状況

将来に Ŧ. 7 かる費用 Oや公園、 であ 年 六億六千三百八十一 別会計をあわせて千三 います。 市 民 度 (右表5) いるため、 わたり 生 末 学校、 0) 活 現 市 の基盤となる道路 在、 部を市 利用 債残 公民館 その して 高 般 整備 は 債 万円 会 平成 いくも などは で賄 言 計 13 か 九

> よう慎 政 的 うこととなり な借 に努めています。 財 返済は、 政 り入 負担が 重 ħ 事 ます を行 業を選び 期 大きくなら 間に Ó わたり で、 健 計画 な 将来 全 財 行

13

うにな したの

0

7

13

か、 現

ま

か

そ

在ど

0

資

産は

ń 0 が 0 1

射

7

るの とう

か 13 る れ 13 ]

など

が 源で

目 ま

かるようになって

ます

までどれくら

資産を

形

成 れ

バ

ラン

ス

シ

で

は、

特別会計 般単独事業 博物館、公民館、公園などの · 下水道事業 公共施設整備 448億7,087万円 農業集落排水事業 397億7.161万円 89億2,398万円 十地区面整理事業 18億3.239万四 市債の残高 ·住宅新築資金等貸付事業 -般会計 828億2,507 義務教育施設整 備事業 7億9,481万円 簡易水道事業 特別会計 568億3,874 3億7,577万円 小学校校舎、体育館、 · 高齢者 · 障害者住宅 プールなどの整備 整備資金貸付事簿 116億4,581万円 4,092万円 公営住宅建設事業 その他 -市営住宅の整備 59億419万円 66億4,859万円 般公共事業 国の負担すべき経費の一時的ほてん、国の減税政策に伴う市税減収分のほ 国の補助事業で行う港湾、 道路、街路、農道などの整備 44億5,085万円 てん 地域改善対策特定事業 厚生福祉施設整備事業 81億2,843万円 同和対策事業による施設など 保育所、地区体育館 一般廃棄物処理事業

の整備

20億698万円

学校 その 報告 です。 金 源を調達するための負債 までつくられた道路 0 に重点を置 行状況や資金 体では、 7 0 0 それがどのように使わ かはわかりますが、 年にどのような収入 取市をはじめ地方公 などの資産や、 61 0 正味資産 ・ます。 ように 次ペペ ては 先ほど紹介 1 よく ] て会計処理を -ジ表6 (現金) 年間 0) **資** わ 方法 か 本 0 した決算 P その )予算執 n 0) 公 など ま が 流 共 園 借 財 n n あ 团

9億3.813万円

児童館などの整備

ラン

スシ

]

1

は

企業会

は

33億3,048万円

で用

11

B

れる貸借

対照

表

のこ

で、

年度末の時点

くら

13

0)

財産と負債があ

る

0) 0)

かをわ

かりや

すく表

したも

0)